

<報告事項> (1)

平成27年度事業報告書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

1.概 況

平成27年度の日本経済は、第3次安倍内閣が発足し、引き続き経済政策を最優先の改題に「アベノミクス」を推し進めましたが、実体経済は物価が上昇するスピードに賃金の情報が追いつかず、家計では景気回復の実感がほど遠いものとなりました。

また、本市におきましても基幹産業であります農業・漁業も生産人口の高齢化による規模縮小等で活況を見出せない上、地域企業の景況も更に厳しいものとなりました。こうした中であって、私たち法人会は公益社団法人としての第3年目を当初計画に基づいて、事業活動を実施してまいりました。

具体的には、公益事業の中核である税の啓発事業として、青年部会・女性部会が市内5小学校において租税教室を開催するとともに、女性部会が市内9小学校において「税の絵はがきコンクール」を実施し、次代を担う児童の皆さんに税の役割の重要性を正しく理解し、関心を持ってもらう目的で租税教育を実施しました。

地域社会貢献事業におきましては、青年部会がチャリティー事業を実施し参加料を東日本大震災の被災者へ義援金として全法連を通して届けました。

また、一支國幼児相撲大会や少年フットサル大会を支援するとともに相撲大会では大会役員として大会運営にも協力しました。

一方、女性部会は永年続けています壱岐市老人ホーム慰問事業を実施し、入居者が日常使用される物品の贈呈と併せて、歌や舞踊等々を披露し老人の方々と温かい交流のひと時を過ごしました。

更にボランティアウォーキング事業として、本年度は勝本町天ヶ原グラウンドからイルカパークの道路沿いの清掃活動を実施しました。

法人会としての地域貢献活動としては、今年度も結の会バザー祭へ参加し「結の会大抽選会」を、役員皆様方より賞品のご提供をいただき実施致し、関係者皆様から感謝の言葉を頂きました。

また、その他事業としまして事務所トイレの老朽化に伴い単独浄化槽から公共下水道への切替工事を実施しました。

最後に、全国的に課題となっています法人会の組織面におきましては、現下の厳しい環境の中にあって、目標の70%の加入率を維持し、公益社団法人としての事業運営ができます事をありがたく、会員皆様に感謝致しまして事業報

告とさせていただきます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

付 属 明 細 書

事業実施状況

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日

2.組織関係

(1) 会員の増減

期首会員数	期間中の異動			期末会員数	備考
	入会	退会	差引		
346	9	3	6	352	

(2) 青年部会・女性部会員の増減

部会名	期首会員数	入会	退会	期末会員数	備考
青年部	55	4	4	55	
女性部	53	1	0	54	

3.研修関係

(1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研修会名	内容・講師	参加人員
H27.5.12	連絡協議会研修会 (女性部会)	「女房に頭があがりません」 講師 向 署長	30名
H27.5.14	連絡協議会研修会 (青年部会)	目標ある会社と他社(者)との融合について 講師 品川哲範 様	33名
H27.5.22	総会記念講演会 (法人会)	「五重塔に魅せられて」 講師 大圓寺長老 波多野聖雄 様	109名
H27.9.17	税務研修会 (女性部会)	「税についてのよもやま話」税に対する国民性等について 講師 森 署長 「マイナンバー制度について」 田嶋統括官 「認知症について」 市健康保健課 辻村保健師	16名
H27.11.7 ~8	税のひろば	JA フェスタ会場で税金クイズ、 税関連チラシの配布	30名

H27.11.17	税務研修会 (青年部会)	「税金アラカルト」 講師 森 署長 納税準備積立預金等について 講師 奥本総務課長 マイナンバー制度について 講師 田嶋統括官 「壱岐の水事情について」 講師 市上下水道課 小西係長	25名
-----------	-----------------	--	-----

4. 税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要 望 活 動 先
H27.10.26	国会議員 衆議院議員 谷川 弥一様
	地方自治体 壱岐市長 白川 博一様
	壱岐市議会議長 鵜瀬 和博様

5. 社会貢献活動関係

(1) 税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
H27.11.7 ～8	税のひろば行事 (税を考える週間) (役員・青年部・女性部)	JA フェスタ会場にて来場者に税金クイズに参加してもらおうと共に税金の重要性等に関心をもってもらう。e-Taxの推進も図った。
H28.3.25	消費税期限内納付 推進パレード (役員)	役員が間税会と共に、旧4町ごとに事業所等を個別訪問し、消費税期限内納付の啓もう活動を実施。併せて広報車による全島広報活動を行った。

(2) 租税教育

開催月日	事業名	事業内容
H27.11.13	「租税教室」 瀬戸小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数29名
H27.12.8	租税教室」 石田小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会女性部会が開催した。併せて絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数34名
H27.12.16	租税教室」 霞翠小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数20名

H28.1.15	租税教室 那賀小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が開催した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数23名
H28.1.19	租税教室 盈科小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会女性部会が開催した。併せて絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数50名

(3) 税の「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の役割の重要性を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。

228点の応募があり、学校ごとに1点の優秀作品を選出した。その優秀作品9点中、最も優れた作品を最優秀に選出し九州北部法人会連合会のコンクールに進達した。

本年度の最優秀には、柳田小学校の立石航士さんの作品が選出されました。

また、228点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。

(4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
H27.7.22 ～7.25	いちごプロジェクト	夏季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布し理解をお願いした。
H27.9.5	一支國幼児相撲大会	壱岐市内幼稚園・保育園、福岡めぐみ保育園児275名による幼児相撲大会に対して、法人会は後援すると共に、青年部会が大会役員として運営に協力した。
H27.10.20	老人ホーム慰問	女性部会員15名がホームを訪問し、舞踊や合唱等を披露すると共に、日常生活用品を寄贈した。
H27.11.14	ボランティアウォーキング	女性部会員15名が勝本町天ヶ原海岸周辺の清掃作業を実施した。
H27.11.1	「結の会」バザー祭大抽選会	障害者通所施設「結の会」バザー祭において、役職員提供賞品等の抽選会を実施し、施設関係者はじめ来場者から好評を受けた。

H27.11.28	チャリティー事業	青年部会が家族はじめ知人に呼びかけ、参加費1000円の「男のヨガ教室」を実施した。集まった参加費を全法連を通じて、東日本震災被害者へ送った。
H27.12.23	いちごプロジェクト	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配布し理解をお願いした。
H28. 2.14	少年フットサル大会	児童の健全育成や交流を競技を通じて養う目的で開催されている大会を協賛すると共に、青年部会員が参加児童に租税教育を行った。

6. 広報活動関係

(1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
27.10.30	No.66	500部	定期総会報告、新役員名簿、税務署人事異動署長挨拶、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品、健康保健だより(認知症予防)
28. 1.29	No.67	500部	新年挨拶(署長・会長)、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、税制提言活動健康保健課だより

(2) 諸資料の配布

資料名	配布回数	配 布 先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年 4回	全会員
「税制改正のあらまし」	年 1回	全会員
税の啓発用マンガ本	年 1回	租税教室時配付

7. 厚生関係

◎大型保障制度の加入状況

平成27年12月末現在

会 員 数	加入企業数	加 入 率	純増企業数
352	84	23.9%	

◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加 入 率
14	0	11	78.5%

◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
352	43	309	12.2%

8.青年・女性部会関係

(1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
H27. 6.24	県法人会連合会青年部会連絡協議会総会	2名
H27. 9. 5	一支國幼児相撲大会	8名
H27. 9.10	九北法青年連絡協議会	2名
H27.10. 8	租税教育講師養成研修会議	2名
H27.11.17	税務関係研修会	25名
H27.11.19-20	全国青年の集い「茨城大会」	2名
H27.11.28	チャリティー事業（男のヨガ教室）	10名
H28. 2.14	少年フットサル大会	3名

(2) 女性部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
H27. 4.16	全国女性フォーラム「福岡大会」	2名
H27. 7.22-25	夏のいちごプロジェクト	15名
H27. 8. 4	県法人会連合会女性部会連絡協議会総会	2名
H27. 9.10	九北法女性連絡協議会	1名
H27. 9.17	税務関係研修会	16名
H27.10. 8	租税教育講師養成研修会議	1名
H27.10.20	老人ホーム慰問	15名
H27.11.14	ボランティアウォーキング	15名
H27.12.23	冬のいちごプロジェクト	3名
H28. 2. 5	絵はがき審査会	5名

9.諸会議関係

(1) 定時総会

開催月日	会 議 名	会 場	参加人員
H27. 5.12	第3回連絡協議会（女性部）	かねや別館	30名
H27. 5.14	第3回連絡協議会（青年部）	網元	33名
H27. 5.22	第3回定時総会	壱岐文化ホール	87名

(2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H27.4.15	正副会長会	27年度総会提出議案	事務所	6名
H27.4.24	理事会	総会提出議案他	アイランド壱岐	11名
H27.7.2	e-Tax推進委員会	今後の取組について	事務所	5名
H27.7.21	正副会長会	委員会構成について	事務所	5名
H27.8.18	理事会	委員会構成他	ビューホテル壱岐	13名
H27.9.1	正副会長会	監事欠員について	事務所	5名
H27.9.4	組織委員会	会員加入について	ステラコート	17名
	厚生協議会	事業推進について	太安閣	23名
H27.9.14	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	4名
H27.10.6	広報委員会	広報紙編集協議	事務局	4名
H27.11.11	正副会長会	変更認定申請	事務局	6名
H27.12.9	e-Tax推進委員会	推進活動協議	事務所	4名
H27.12.21	理事会	変更認定申請	事務所	11名
H28.1.25	正副会長会	事業計画・収支予算案	ビューホテル壱岐	5名
	理事会	事業計画・収支予算案		10名
H28.2.10	正副会長会	配管業者指名選定	事務所	5名
H28.2.26	正副会長会	見積書開封・業者決定	事務所	5名

<青年部会>

H27.4.23	理事会	協議会提出議案	事務所	7名
H27.7.15	理事会	事業実施計画	事務所	8名
H27.12.16	理事会	全国大会報告	あじよし	10名

<女性部会>

H27.4.20	理事会	協議会提出議案	事務所	9名
H27.8.7	理事会	事業実施計画	事務所	8名

(3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
H27.4.16	監査会	26年度決算監査	事務所	6名
H27.4.20	女性部監査	26年度決算監査	事務所	5名
H27.4.23	青年部監査	26年度決算監査	事務所	5名

(4) 関係団体出席会議等

開催月日	会 議 名	主な議題・内容	会 場	参加人員
H27.4.21	組織委員会	会員増強計画ほか	長崎市	2名
H27.4.23	きき酒会	酒の消費拡大事業	福岡市	1名
H27.5. 8	県連局長会	総会提出議案審議	長崎市	1名
H27.5.26	租税教育推進協	事業計画審議	壱岐税務署	2名
H27.5.27	県連総会	決算・予算審議ほか	長崎市	5名
H27.6. 5	長崎法務局	変更登録申請審査	長崎市	1名
H27.6. 8	実行委員会	全国大会について	長崎市	2名
H27.6.18	間税会総会	決算・予算審議	太安閣	1名
H27.6.21	福岡壱岐の会	事業計画等報告	福岡市	1名
H27.7. 2	税連協監査会	H26 帳簿監査	法人会事務所	2名
H27.8. 5	厚生委員会	制度推進審議	長崎市	1名
H27.8.20	総務委員会	全国大会審議ほか	長崎市	1名
H27.8.20	間税会会議	事務局研修会	福岡市	1名
H27.9. 7	県事務局会	諸課題の対策について	長崎市	2名
H27.9.10	九北連総会	決算・予算審議ほか	福岡市	5名
H27.9.15	税連協総会	〃	壱岐島荘	4名
H27.9.17	実行委員会	全国大会について	長崎市	2名
H27.10.8	全国大会	税制改正提言採択	徳島県	3名
H27.11.10	納税表彰式	平成 27 納税表彰式	ビューホテル壱岐	1名
H27.12.16	県局長会	会員増強・助成金の件	長崎市	1名
H28. 1. 7	税連協委員会	税務申告事務ほか	かねや別館	3名
H28. 3. 9	組織委員会	会員増強報告ほか	長崎市	2名
H28. 3.11	総務委員会	総会提出議案審議外	長崎市	1名
H28. 3.16	厚生委員会	制度推進審議ほか	長崎市	1名
H28. 3.25	間税会事業	消費税納付推進パレード	全島一円	13名
	(青年部会)			
H27. 6.24	県法青連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名
H27.11.20	全国大会	租税教育事例発表外	茨城県	2名
	(女性部会)			
H27. 4.16	全国大会	絵はがきコンクール推進	福岡市	2名
H27. 8. 4	県法女連会	決算・事業計画等審議	長崎市	2名

貸借対照表

平成28年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,810,929	3,739,550	△ 928,621
前払金	159,680	28,000	131,680
流動資産合計	2,970,609	3,767,550	△ 796,941
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,920,000	1,920,000	0
公益事業引当資産	1,450,000	1,450,000	0
減価償却引当資産	481,172	409,450	71,722
社会貢献活動引当資産	1,200,000	1,200,000	0
周年行事引当資産	1,800,000	1,800,000	0
特定資産合計	6,851,172	6,779,450	71,722
(3) その他固定資産			
建物	758,765	820,505	△ 61,740
建物附属設備	890,738	0	890,738
土地	300,000	300,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	2,024,487	1,195,489	828,998
固定資産合計	13,875,659	12,974,939	900,720
資産合計	16,846,268	16,742,489	103,779
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	52,520	40,530	11,990
流動負債合計	52,520	40,530	11,990
2. 固定負債			
退職給付引当資産	1,920,000	1,920,000	0
固定負債合計	1,920,000	1,920,000	0
負債合計	1,972,520	1,960,530	11,990
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	14,873,748	14,781,959	91,789
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(4,931,172)	(4,859,450)	(71,722)
正味財産合計	14,873,748	14,781,959	91,789
負債及び正味財産合計	16,846,268	16,742,489	103,779

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,000	1,212	5,788
基本財産受取利息	7,000	1,212	5,788
受取会費	3,480,000	3,495,000	△ 15,000
受取会費	3,480,000	3,495,000	△ 15,000
事業収益	262,000	204,000	58,000
社会貢献事業収益	30,000	10,000	20,000
会員親睦事業収益	232,000	194,000	38,000
受取補助金等	5,068,700	5,068,700	0
受取全法連助成金	4,668,700	4,668,700	0
受取県連補助金	400,000	400,000	0
受取負担金	535,000	545,000	△ 10,000
青年部・女性部会費	535,000	545,000	△ 10,000
雑収益	597,000	664,169	△ 67,169
受取利息	0	2,169	△ 2,169
雑収益	597,000	662,000	△ 65,000
経常収益計	9,949,700	9,978,081	△ 28,381
(2) 経常費用			
事業費	7,718,050	7,637,631	80,419
給料手当	3,291,750	3,291,750	0
雑給	308,000	308,000	0
臨時雇賃金	30,000	20,000	10,000
退職給付費用	92,400	0	92,400
福利厚生費	338,800	491,642	△ 152,842
旅費交通費	660,500	620,711	39,789
通信運搬費	192,500	181,146	11,354
減価償却費	47,740	55,226	△ 7,486
消耗什器備品費	15,400	49,065	△ 33,665
消耗品費	389,700	315,492	74,208
修繕費	15,400	26,664	△ 11,264
印刷製本費	195,400	197,543	△ 2,143
燃料費	57,750	10,257	47,493
光熱水料費	66,990	77,417	△ 10,427
保険料	3,850	3,897	△ 47
諸謝金	263,000	78,581	184,419
租税公課	37,730	36,652	1,078
会議費	1,185,000	1,208,817	△ 23,817
支払負担金	256,000	387,800	△ 131,800
支払寄付金	30,000	10,000	20,000
委託費	0	32,400	△ 32,400
会場費	60,000	50,060	9,940
広告宣伝費	30,000	0	30,000

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人壱岐法人会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減
リース料	53,900	34,861	19,039
支払手数料	55,440	52,482	2,958
表彰費	10,000	10,000	0
雑費	30,800	87,168	△ 56,368
管理費	2,151,950	2,248,661	△ 96,711
給料手当	983,250	983,250	0
雑給	92,000	92,000	0
退職給付費用	27,600	0	27,600
福利厚生費	101,200	146,854	△ 45,654
旅費交通費	206,500	103,514	102,986
通信運搬費	57,500	73,868	△ 16,368
減価償却費	14,260	16,496	△ 2,236
消耗什器備品費	4,600	14,655	△ 10,055
消耗品費	25,300	41,558	△ 16,258
修繕費	4,600	7,964	△ 3,364
印刷製本費	4,600	3,197	1,403
新聞図書費	63,000	62,829	171
燃料費	17,250	3,063	14,187
光熱水料費	20,010	23,124	△ 3,114
保険料	1,150	1,163	△ 13
租税公課	32,270	31,948	322
会議費	80,000	55,914	24,086
支払負担金	0	62,200	△ 62,200
委託費	259,000	388,800	△ 129,800
会場費	30,000	24,730	5,270
リース料	16,100	10,413	5,687
支払手数料	16,560	26,096	△ 9,536
渉外慶弔費	50,000	30,000	20,000
表彰費	15,000	20,000	△ 5,000
諸会費	21,000	0	21,000
雑費	9,200	25,025	△ 15,825
経常費用計	9,870,000	9,886,292	△ 16,292
当期経常増減額	79,700	91,789	△ 12,089
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	79,700	91,789	△ 12,089
一般正味財産期首残高	14,010,796	14,781,959	△ 771,163
一般正味財産期末残高	14,090,496	14,873,748	△ 783,252
III 正味財産期末残高	14,090,496	14,873,748	△ 783,252

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人 老岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	1,212	1,212	0	0		1,212
基本財産受取利息				1,212	1,212	0			1,212
受取会費	0	0	0	0	0	0	3,495,000		3,495,000
受取会費						0	3,495,000		3,495,000
事業収益	0	0	10,000	0	10,000	194,000	0		204,000
社会貢献事業収益			10,000		10,000				10,000
会員親睦事業収益						194,000			194,000
受取補助金等	0	0	0	4,918,700	4,918,700	0	150,000		5,068,700
受取全法連助成金				4,518,700	4,518,700	0	150,000		4,668,700
受取県連補助金				400,000	400,000	0			400,000
受取負担金	0	0	0	0	0	545,000	0		545,000
青年部・女性部会費						545,000			545,000
雑収益	0	0	0	0	0	320,000	344,169		664,169
受取利息						0	2,169		2,169
雑収益						320,000	342,000		662,000
経常収益計	0	0	10,000	4,919,912	4,929,912	1,059,000	3,989,169		9,978,081
(2) 経常費用									
事業費	4,874,499	303,239	823,257	0	6,000,995	1,636,636			7,637,631
給料手当	2,565,000	111,150	401,850		3,078,000	213,750			3,291,750
雑給	240,000	10,400	37,600		288,000	20,000			308,000
臨時雇賃金		20,000			20,000				20,000
福利厚生費	383,100	16,600	60,018		459,718	31,924			491,642
旅費交通費	576,554	19,459	16,122		612,135	8,576			620,711
通信運搬費	141,155	6,116	22,113		169,384	11,762			181,146
減価償却費	43,033	1,865	6,742		51,640	3,586			55,226
消耗什器備品費	38,234	1,656	5,989		45,879	3,186			49,065
消耗品費	161,164	43,474	103,828		308,466	7,026			315,492
修繕費	20,778	900	3,255		24,933	1,731			26,664
印刷製本費	195,181	361	1,306		196,848	695			197,543
燃料費	7,993	346	1,252		9,591	666			10,257
光熱水料費	60,326	2,614	9,450		72,390	5,027			77,417
保険料	3,038	131	475		3,644	253			3,897
諸謝金	6,581	30,000	32,000		68,581	10,000			78,581
租税公課	28,561	1,237	4,474		34,272	2,380			36,652
会議費			24,477		24,477	1,184,340			1,208,817
支払負担金	243,000	3,640	63,160		309,800	78,000			387,800
支払寄付金			10,000		10,000				10,000
委託費	32,400				32,400				32,400
会場費		24,730	600		25,330	24,730			50,060
リース料	27,166	1,177	4,255		32,598	2,263			34,861

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
	税関連3事業	企業発展	社会貢献事業	共通	小計	共益事業			
支払手数料	40,897	1,772	6,406		49,075	3,407			52,482
表彰費	10,000				10,000				10,000
雑費	50,338	5,611	7,885		63,834	23,334			87,168
管理費							2,248,661		2,248,661
給料手当							983,250		983,250
雑給							92,000		92,000
福利厚生費							146,854		146,854
旅費交通費							103,514		103,514
通信運搬費							73,868		73,868
減価償却費							16,496		16,496
消耗什器備品費							14,655		14,655
消耗品費							41,558		41,558
修繕費							7,964		7,964
印刷製本費							3,197		3,197
新聞図書費							62,829		62,829
燃料費							3,063		3,063
光熱水料費							23,124		23,124
保険料							1,163		1,163
租税公課							31,948		31,948
会議費							55,914		55,914
支払負担金							62,200		62,200
委託費							388,800		388,800
会場費							24,730		24,730
リース料							10,413		10,413
支払手数料							26,096		26,096
渉外慶弔費							30,000		30,000
表彰費							20,000		20,000
雑費							25,025		25,025
経常費用計	4,874,499	303,239	823,257	0	6,000,995	1,636,636	2,248,661		9,886,292
当期経常増減額	△ 4,874,499	△ 303,239	△ 813,257	4,919,912	△ 1,071,083	△ 577,636	1,740,508		91,789
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用									
固定資産除却損					0		0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 4,874,499	△ 303,239	△ 813,257	4,919,912	△ 1,071,083	△ 577,636	1,740,508		91,789
一般正味財産期首残高				6,998,790	6,998,790	△ 166,646	7,949,815		14,781,959
一般正味財産期末残高	△ 4,874,499	△ 303,239	△ 813,257	11,918,702	5,927,707	△ 744,282	9,690,323		14,873,748
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 4,874,499	△ 303,239	△ 813,257	11,918,702	5,927,707	△ 744,282	9,690,323		14,873,748

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く。))は定額法)で行っている。

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末において発生していると認められる額を、期末自己都合要支給額に基づいて計上している。

(3) リース取引の処理方法

・ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	0	0	1,920,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	0	1,450,000
減価償却引当資産	409,450	71,722	0	481,172
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
周年行事引当資産	1,800,000	0	0	1,800,000
小 計	6,779,450	71,722	0	6,851,172
合 計	11,779,450	71,722	0	11,851,172

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	5,000,000	—
小計	5,000,000	0	5,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	1,920,000	0	0	1,920,000
公益事業引当資産	1,450,000	0	1,450,000	0
減価償却引当資産	481,172	0	481,172	0
社会貢献活動引当資産	1,200,000	0	1,200,000	0
周年行事引当資産	1,800,000	0	1,800,000	0
小計	6,851,172	0	4,931,172	1,920,000
合計	11,851,172	0	9,931,172	1,920,000

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
建物	980,000	221,235	758,765
建物付属設備	900,720	9,982	890,738
合計	1,880,720	231,217	1,649,503

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	長崎県法人会連合会	0	400,000	400,000	0	なし
助成金					0	
全法連助成金	全国法人会総連合	0	4,668,700	4,668,700	0	なし
合計		0	5,068,700	5,068,700	0	

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載をしているので、省略した。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,920,000	0	0	0	1,920,000

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金 預金	普通預金	運転資金として		
		十八銀行老岐支店		838,865	
		〃 (青年部)		418,604	
		〃 (女性部)		346,474	
		十八銀行芦辺支店		615,432	
		親和銀行老岐中央支店		492,924	
		〃		52,520	
	〃	46,110			
		<現金預金計>	2,810,929		
	前払金	全国法人会総連合	全国女性フォーラム旅費・登録料等	159,680	
		<前払金計>	159,680		
流動資産合計				2,970,609	
(固定資産)	基本財産 預金	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。		
		十八銀行老岐支店		2,000,000	
		親和銀行老岐中央支店		3,000,000	
			<基本財産計>	5,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	普通預金	職員2名に対する退職金の支払に備えた積立資産	
		親和銀行老岐中央支店	1,920,000		
		公益事業引当資産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の共用財源として使用している。	
		十八銀行老岐支店	1,450,000		
		減価償却引当資産	普通預金	事業・管理供用財産の取得資金	
		十八銀行老岐支店	481,172		
		社会貢献事業引当資産	定期預金	管理目的の財源として使用している。	
		十八銀行老岐支店	900,000		
		親和銀行老岐中央支店	300,000		
	周年行事引当資産	定期預金	周年事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理している。		
親和銀行老岐中央支店	1,500,000				
	十八銀行老岐支店	管理目的の財源として使用している。	300,000		
		<特定資産計>	6,851,172		

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

公益社団法人老岐法人会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産72% 管理目的の財源として使用する財産28%	758,765
	建物付属設備	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産72% 管理目的の財源として使用する財産28%	890,738
	土地	郷ノ浦町東触590-4	(共用財産) 公益目的保有財産72% 管理目的の財源として使用する財産28%	300,000
	電話加入権	0920-47-5880	(共用財産) 公益目的保有財産72% 管理目的の財源として使用する財産28%	74,984
固定資産合計			<その他固定資産計>	2,024,487
資産合計				13,875,659
流動負債合計				16,846,268
(流動負債)	預り金	職員に対するもの	源泉所得税等の預り金	52,520
流動負債合計				52,520
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,920,000
固定負債合計				1,920,000
負債合計				1,972,520
正味財産				14,873,748

(注) 平成27年度期首及び期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりである。

(単位:円)

期首	7,645,489
期末	8,474,487